

I 総会等に関する事項

1. 総会

開催年月日	開催場所	社員		議決権数	
		総 数	出席者数	総議決権数	出席議決権数
R 0 6 . 6 . 7	南区役所分館 2階会議室	3	2	2	2

○報告事項

第1号報告 令和6年度事業計画書について

第2号報告 令和6年度収支予算書について

○議 案

第1号議案 役員改選について

第2号議案 令和5年度事業経過報告、収支計算書、貸借対照表及び財産目録承認について
監査報告

2. 理事会

開催年月日	出席理事数	会 議 内 容
R 0 6 . 6 . 7	8 (1 2)	下記参照
R 0 6 . 6 . 7	1 0 (1 2)	
R 0 7 . 3 . 1 8	1 0 (1 2)	

○R 0 6 . 6 . 7 <議 案>

第1号議案 役員改選（案）について

第2号議案 令和5年度事業経過報告、収支計算書、貸借対照表及び財産目録承認について
監査報告

○R 0 6 . 6 . 7 <議 案>

第1号議案 理事長・副理事長の選定について

○R 0 7 . 3 . 1 8 <議 案>

第1号報告 令和6年度事業中間報告について

第2号報告 令和6年度収支決算見込みについて

- 第1号議案 令和7年度事業計画（案）について
 第2号議案 令和7年度収支予算（案）について
 第3号議案 令和7年度農地賃貸借料について

3. 監事による監査

開催年月日	出席監事数	会 議 内 容
R 0 6 . 5 . 2 3	2 (2)	令和5年度監査実施

4. 代表幹事会

開催年月日	会 議 内 容
R 0 6 . 5 . 2 2	定時社員総会に提出する議案等について
R 0 7 . 3 . 5	理事会に提出する議案等について

II 事業報告

1. 総合振興対策事業

○事業概要

農業振興のための総合的な情報の収集や調査に努め、会員や農業者への情報提供を図るとともに、公社事業の検討を行った。

- (1) 公社だよりの発行（10月）
- (2) HP管理および更新
- (3) 農作業募集情報の告知（区だより令和7年2月2日号掲載）

2. 農用地利用対策事業

農地利用集積円滑化事業の推進

○事業概要

農地中間管理事業を基本とした中で、農業経営の縮小や廃止をされる農業者が所有する農地について、耕作放棄地や遊休農地とならないよう、情報の収集活動や農業者の相談活動の強化に努め、農業関係機関・団体と連携のもと、総合的な利用調整を図り、認定農業者を中心とする担い手へ農地を集積した。

- (1) 農地利用集積円滑化事業に係る相談の実施
- (2) 人・農地プランの支援（集落説明会実施）
- (3) 地域集積協力金等各種補助金の資料作成
- (4) 農地中間管理機構関係会議の参加
- (5) その他必要とされる事業の実施

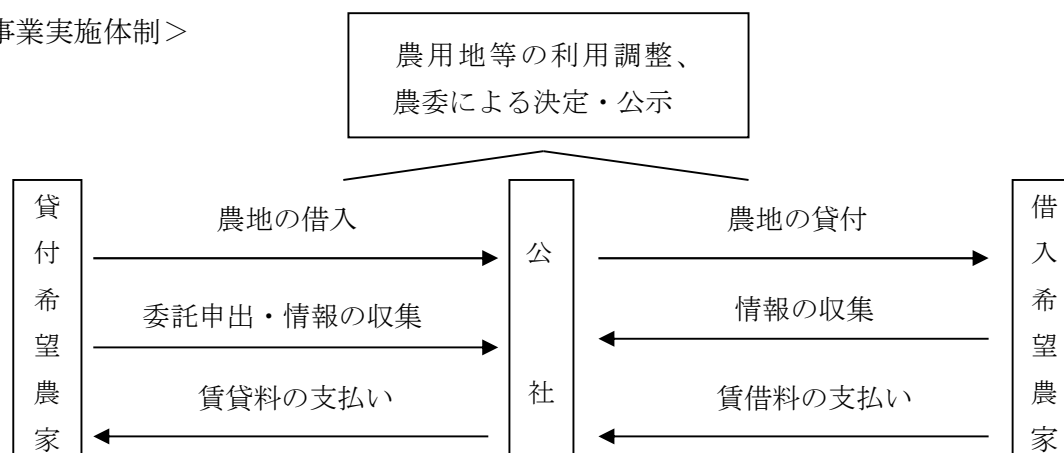
農地利用集積円滑化事業実績

年度	R 0 2	R 0 3	R 0 4	R 0 5	R 0 6
面積 (ha)	3 5 6	3 2 3	3 1 0	2 5 0	1 8 6

※実績は令和 7 年 3 月広告現在

※数値は公社保有面積

<事業実施体制>



農地中間管理事業の推進

○ 事業概要

農地中間管理機構と受付業務を委託契約して、人・農地プランに沿って機構を通した利用契約の拡大を図った。

令和 6 年度の農地中間管理機構への貸出契約成立面積は150ha増加し、累計1,194haとなった。その要因としては、令和 6 年度末に終期を迎えた農地利用集積円滑化事業の契約面積が前年に比べて多かったことが考えられる。

3. 農業振興対策事業

○事業概要

各種生産振興対策や生産団体への支援を行い、南区農業の一層の発展を図った。

(1) 技術推進対策

- ・主要果樹生育調査圃設置（新潟かがやき農業協同組合）

(2) 防除対策

- ・病虫害防除対策として予察圃場を借り上げ（新潟県農業共済組合）

(3) 団体／協議会／部会助成

- ・しろね生産組織協議会（視察研修助成）
- ・越後中央農業生産組合協議会（会費）
- ・南区畜産振興協議会（消毒薬助成）
- ・南区産農産物販売促進活動

<しろねえだまめ部会>

＊東京シティ青果場内で試食宣伝を実施し、ブランド化した「えだま〜めいど」

の知名度向上と販路拡大のための宣伝活動を行なった。

＜しろねきのこ部会＞

＊独自シールを作成し、市場、量販店へ送ることで当産地のヒラタケしめじの販売強化を図る。

＜しろね蔬菜部会＞

＊出荷袋にデザインを施すことで、消費及び販路拡大を図る。

＜しろね野菜部会＞

＊定着しつつあるブランド名「きゅうり王子」は市場評価が高く有利販売を継続する必要があり、更なる商品価値を高めるため販促資材及び袋詰めシールのデザイン変更をすることでブランド名向上と販売拡大を図る。

＜しろね切花部会＞

＊大田市場において全農にいがた主催の新潟ユリサックスフェアに参加し、買参人や市場関係者に「にいがたのユリ」の魅力をPRすることで、販売促進と需要拡大をはかる。

(4) 花き・花木振興対策

・区内保育園卒園記念のアザレア鉢花をプレゼントした。

4. 産地活性化総合対策事業

○事業概要

農家の高齢化や後継者不足により、産地の生産量が年々減少しているため、総合的な対策を実施し、「農業王国」としての産地の維持・発展のため農作業支援事業を実施した。

(1) 農作業募集情報提供事業

- ・登録農家数 34人
- ・農作業募集情報の告知（公社HP、区だより（2月）、JA広報誌（3月）に掲載）

5. 資源循環事業

○事業概要

当該事業は新潟市からの委託事業終了を受けて、南区特有の耕畜連携の取り組みと位置づけ、公社の自主事業として実施した。

令和6年度散布実績

	散布量(t)	散布面積(ha)	堆肥の種類
白根地区	180	26.4	豚糞堆肥
味方地区	869	86.9	牛糞堆肥
合 計	1,049	113.3	

※堆肥散布業務の委託先（白根地区：(有)キープクリーン、味方地区：AOBA）

※堆肥臭気低減試験実施（8月28日：(有)キープクリーン堆肥舎）

6. 園芸事業費補助金交付事業

○事業概要

果樹農家の防風網の更新や高温対策の資材購入に対して助成を行なうことで、品質向上・収量の増加に向けた取組を通じて農業の持続的発展及び安定した農業の担い手等の育成と産地の維持を図った。

(1) 果樹防風網助成事業

会員 7 名 非会員 1 名 ・事業費 410,673 円 ・補助額 174,000 円

(2) 高温対策被覆資材助成事業

会員 51 名 非会員 3 名 ・事業費 5,648,802 円 ・補助額 2,050,000 円

7. 果樹新規担い手等支援事業（市委託事業）

○事業概要

南区の果樹生産は生産者の高齢化と後継者不足により、栽培面積の減少と廃園の発生が問題になっており、その対策として南区果樹担い手協議会を立ち上げ、課題の解決に向けて下記の取り組みを行なった。

(1) 就農希望者への家賃補助 2 件

(2) 講習会や研修会の開催

- ・果樹現地視察研修（10月2日：ABio新潟農業・バイオ専門学校）
- ・南区果樹青年講座（2月15日：ABio新潟農業・バイオ専門学校）
- ・里親との交流会・研修会（2月21日）

(3) 就農相談会等への参加（4回：県内・県農業大学校）

8. 公社管理業務

○事業概要

公益法人会計基準に基づいた適正な公社会計事務を行うとともに、公社の組織拡充のため、積極的な会員募集を行なった。

(1) 会計および庶務管理

(2) 施設・財産の管理

(3) 公社業務の進行管理

計画策定と具体的目標の設定による進行管理

（農地利用集積円滑化事業、農地中間管理事業、資源循環事業、会員数）

(4) 積極的な会員募集と会員と一体となった公社事業の推進

(5) その他必要とされる事業の実施

○会員数

(年度末現在)

		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
正 会 員		4	4	3	3	3
特 別 会 員	計 画	1 8 0	1 9 0	1 9 5	2 0 0	2 0 5
	実 績	1 8 1	1 8 1	1 9 8	1 9 5	2 3 0
	農 業 団 体		2	2	2	2
	農 業 者	生 産 組 織	1 8	1 8	1 8	2 1
		個 人	1 6 1	1 6 1	1 7 8	2 0 7
	そ の 他	0	0	0	0	0
合 計		1 8 5	1 8 5	2 0 1	1 9 8	2 3 3